



まつかわまち

# 議会だより

2022  
156号  
7月

おかいこさま いつもねてるよ おきないよ (北小2年 はるひと 川上暖仁)

シリーズ 『えがお』  
読み聞かせ 親も子ども真剣に…



動き出す3事業の行方は

令和4年度6月定例会  
進みゆくDX事業

町の考えを問う (一般質問)

2  
ページ

4  
ページ

12  
ページ

# 動き出す3つの事業 工事請負会社決定

5月24日に開催された臨時会では損害賠償額の専決処分、繰越明許費繰越計算書の報告と条例の一部改正、工事請負契約の締結が審議され可決された。

## 解体 旧店舗・ハローミヤ

・旧店舗解体工事請負契約5千324万円

**質問** 入札最低制限価格は地元相場からかけ離れて高いが算出根拠は。加賀田議員

**答弁** 最低限度額は町が出した解体設計額に對して要綱に沿って算出した金額である。

**質問** 店舗内の片づけ費用は含まれているか。川瀬議員

**答弁** 機械解体工事に含まれている。

## 討論

### 反対

施設の解体は無理やり進められた。改修の方が安くできるのは明らかである。坂本議員  
使える施設を多額の費用で解体するのは禍根を残す。米山義議員

金額の妥当性が保証できていない。事業の説明不足。加賀田議員

**賛成** 予算として議会で可決されている。予算以内であれば問題は無い。中平議員  
ようやく前に進んできた。正式な入札で決まった。問瀬議員

※議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例により5千万円以上の工事請負会社決定には議会の承認が必要。

## リニア関連二事業 町道洞新線新設改良工事

・一工区工事

1億1千110万円

・二工区工事

5千016万円

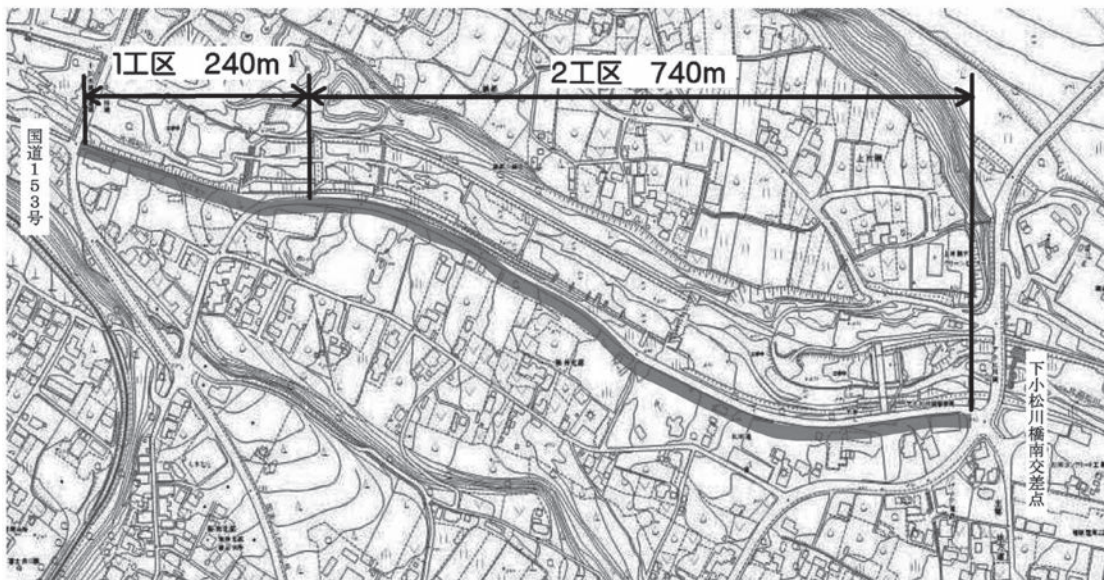
**質問** 洞新線の工事は金額J Rが負担するのか。加賀田議員

**答弁** 総額で協定を結んでいる。追加工事が発生した場合は町負担で賄う。

**質問** 一工区と二工区金額の違いはなにか。塩沢議員

**答弁** 一工区は大型コンクリート壁と防風防音フェンスを含む改良で二工区は主に舗装の改修となる。

町道洞新線道路新設改良工事 延長 L=980m 幅員 W=7.0m (2車線道路)



# 令和4年 第2回6月定例会 補正予算、国保、議論深め可決

令和4年第2回6月定例会において、令和4年度一般会計補正予算（第1回）と国民健康保険特別会計補正予算（第1回）を総括質疑と各常任委員会の審査を経て、本会議で可決した。

## 県が運営… 国民健康保険… 町の実情に寄り添っているか？

日本は国民皆保険制度で、国民健康保険、協会けんぽ、共済組合などいずれかに加入し誰もが同一の条件で医療が受けられます。日本の国民皆保険制度は優れたものだと思いますが、とりわけ年金生活者や低収入者の加入が多い国民健康保険は、市町村単位での運営が困難になってきたことから2018年4月から都道府県単位での運営に移行しました。市町村は、県から請求された納付金を取め、県が一括運営しています。

今まで、市町村独自で決められていた国保税率を、県内同一にするため準備が進められているが、令和9年度にはまず飯田下伊那圏域で、同一の保険税率となる予定です。

松川町では総合検診など予防事業に力を入れ、比較的低税率を維持してきましたが、今後はロードマップに沿って引き上げられる計画です。

**令和4年度税率** ※医療分の均等割1,000円、平等割1,000円……引き上げられます。

| 項目\年度 |    | 令和4年度税率 |         | 令和3年度税率 |  |
|-------|----|---------|---------|---------|--|
| 医療分   | 応能 | 所得割     | 5.70%   | 5.70%   |  |
|       |    | 均等割     | 16,000円 | 15,000円 |  |
|       | 応益 | 平等割     | 14,300円 | 13,300円 |  |
| 支援分   | 応能 | 所得割     | 2.55%   | 2.55%   |  |
|       |    | 均等割     | 9,200円  | 9,200円  |  |
|       | 応益 | 平等割     | 7,800円  | 7,800円  |  |
| 介護分   | 応能 | 所得割     | 2.32%   | 2.32%   |  |
|       |    | 均等割     | 9,500円  | 9,500円  |  |
|       | 応益 | 平等割     | 6,500円  | 6,500円  |  |

### 解説

- ・医療分、支援分（後期高齢者医療への支援）は全て加入者に課せられます。
- ・介護分…40歳以上65歳未満の加入者に課せられます。
- ・所得割…前年度の収入額から所得控除と基礎控除を引いた金額に課せられます。
- ・均等割…世帯の中の加入者数に課税金額を掛けて、課せられます。  
今年度から、未就学児は半額になりました。
- ・平等割…原則、全世帯一律に課せられます。ただし、2人世帯で1人が後期高齢に移行した場合は5年間半額、さらに3年間は4分の1が軽減されます。



#### 反対

所得割の税率が高く、均等割と平等割が低いのは一定層への負担が重い 松井議員  
均等割、平等割で毎年2,000円引き上げられることは納得がいかない 米山(義)議員

※DXとは デジタルトランスフォーメーションの略で、ITの浸透が人々の生活をより良い方向に変化させるという考え方。

# 令和4年度 一般会計・第1回補正予算

**可決**

# 進みゆくDX(デジタルトランスフォーメーション)事業!

## 一般会計補正予算(第1回)概要

### 補正予算

単位:千円

| 補正前の額     | 補正予算額   | 補正後の額     |
|-----------|---------|-----------|
| 6,508,000 | 314,894 | 6,822,894 |







### 歳入(主なもの)

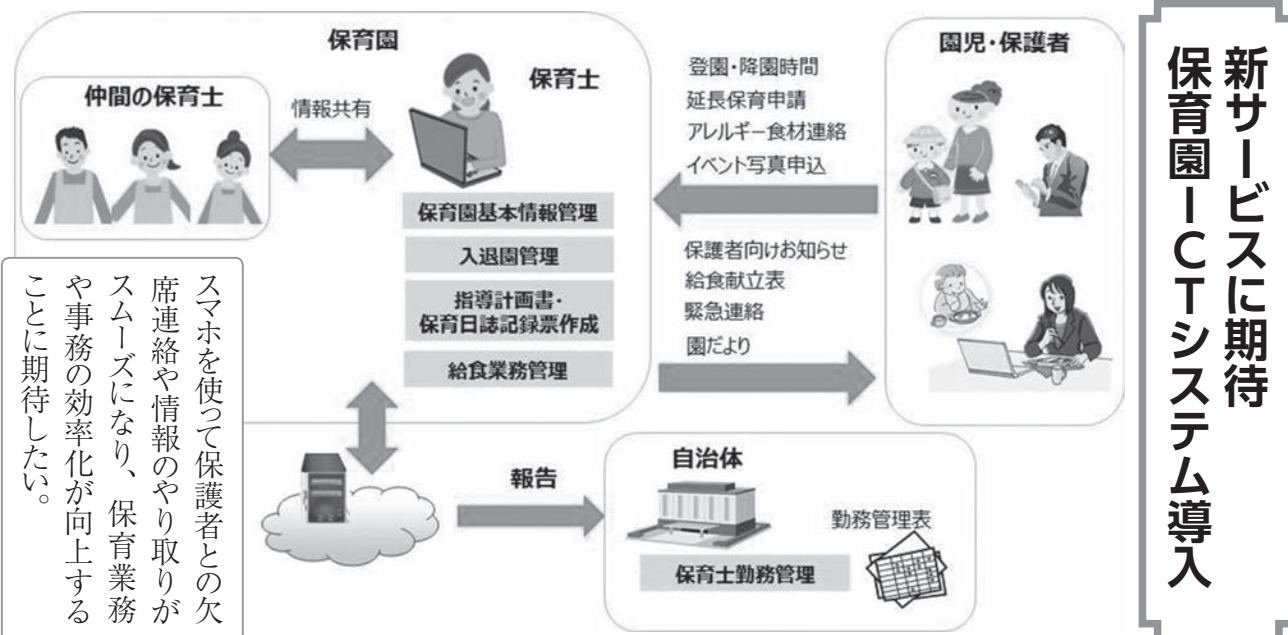
単位:千円

| 科目    | 補正額     |
|-------|---------|
| 国庫支出金 | 164,737 |
| 県支出金  | 996     |
| 繰越金   | 58,123  |
| 諸収入   | 22,938  |
| 町債    | 68,100  |

### 歳出(主な事業)

単位:千円

|     |  |   |   |
|-----|--|---|---|
| 事業  | 本庁舎環境改善事業<br>学生等応援仕送り事業<br>DX(テレワーク環境構築事業)の推進<br> | 低所得の子育て世帯生活支援<br>特別給付金(一世帯5万円)<br> | 保育園等施設環境改善事業<br>   |
| 補正額 | 27,466   | 9,447   | 12,253  |
| 事業  | まつかわ事業者応援券発行事業(一人3千円)他<br>                      | 道路維持・排水対策工事<br>リニア対策費物件調査委託費<br> | 学校施設環境改善事業 他<br> |
| 補正額 | 104,410  | 62,900  | 52,560  |



# ここが知りたい



**質問** 地方創生臨時交付金の困窮世帯への支援は  
塩沢議員

**答弁** 今回の原油、物価高騰の総合緊急対策分として7千305万円が交付金となる。松川のお店応援券と小規模事業者応援給付金という形で充当する。

**質問** 引きこもり相談支援員の増員の狙いと効果は  
米山(義)議員

**答弁** 不登校の方々の心のケアを支援していきたい。将来的に成人の引きこもりに繋がらないように、今から不登校児のケアを行う。

**質問** 今回県より課長職の職員が派遣されたが、その決定に至る経緯の説明を  
松井議員

**答弁** 当町から県へ派遣している職員が本人の希望もあり一年延長になった。職員が1人欠員となっている状況で県から県職員派遣希望調査がきた。さまざまな希望を出すなか自治法による派遣という形で現在の職員の派遣が決まった。3月15日の内示で報告が遅れたことはお詫び申し上げます。

**質問** マイナンバーカードとマークンカード事業のアンケート調査を一緒に行う理由は  
米山(郁)議員

**答弁** マイナンバーカード促進とマークンカード利用の減少対策を図るためにマークンカードポイントを付与し、アンケートによる現状調査を実施。今後のマイナンバーとマークンカード事業の相乗効果を狙う。



**質問** リニア対策費調査委託費1千950万円の内訳は  
間瀬議員

**答弁** 福与河原の圃場整備に伴う調査委託。樹木を含め調査件数が多いのでこの金額になった。関係機関との調整に必要な予算である。

**質問** 農業委員会費タブレット通信費18万6千円の使い道は  
坂本議員

**答弁** タブレット16台分の通信費で、各農業委員が現地調査の際にタブレットを使用する。全国一斉に行う事業であり、オンライン会議など、その後の展開も考えている。

**質問** 高すぎないか、エアコン更新300万円は  
川瀬議員

**答弁** 庁舎2階の委員会室と議員控室の各一機の計2機。設置から40年経過し、交換部品がないので新たに更新する。撤去費用、人件費を含め機器設置にかかる費用である。

**質問** コロナ関連事業の、地方創生臨時交付金と自主財源の比率は  
加賀田議員

**答弁** コロナ関係の交付金が全額充当されるのではなく、今回の総額は1億8千412万円で、今後の申請状況により消化していくもので、現段階ではあくまでも予算として計上している。

## 討論

### 反対

コロナ関連の各種給付金がアバウトすぎる。県からの自治法派遣人事に対する一般財源から支出に納得できない。加賀田議員

予算を伴う人事案件を、今回の6月議会に出してくるやり方に納得できない。坂本議員

# だより

## 社会文教 常任委員会

月8日(水)・13日(月)に総務産業建設常任委員会を行い、  
委員会判断にて現地調査も実施しました。

査と審査を分担し、能率的に処理するために設置された機関です

社会文教常任委員会は、住民税務課・保健福祉課・教育委員会(こども課・生涯学習課)・会計室の分野を担当しています。

### 質問・意見

### 答 弁

#### 保育園等施設環境改善事業

①保育園ICT化システム導入後の効果は。

①データの自動連携ができ業務の効率化が図れる。

②参観日やイベントでの活用は可能か。

②オンライン配信も含め検討していく。

③職員同士のコミュニケーションはどのように図れるのか。

③職員の事務負担軽減となり、時間管理や情報を共有することでコミュニケーションに繋がる。

#### 子育て世帯臨時給付金

④申請が必要な世帯の申請期限は。

④令和5年2月28日。相談は窓口、電話、メールで受け付けている。

#### 学校施設環境改善事業

⑤電子黒板購入の効果は。

⑤子ども達は自分の考えやレポートの発表に活用、先生方は資料や図表などを見せながらの授業が行える。

#### 不登校支援プログラム

⑥外部委託するのではなく町の状況にあったプログラム作成が必要ではないか。

⑥全て任せるのではなく、教育懇談会を実施するなかで、町民や行政が加わりプログラムを作成していく。

#### 国民健康保険税条例の一部改正

⑦応能割と応益割の比率を5:5に早くすべき。

⑦町のロードマップに従い進めていく。

#### 審査を付託された議案

- ①令和4年度一般会計補正予算(第1回)
- ②国民健康保険事業特別会計補正予算(第1回)
- ③令和4年度松川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
- ④令和4年度松川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について追加分委員会としては原案通り認めることが妥当と決しました。

#### 調査・研究

今回の補正では保育園ICT化システム導入や北小学校のLED化改修工事が盛り込まれておりましたが実施後に調査することとしました。

#### 報告：特養松川荘改修について

昭和50年に事業が開始され41年が経過、設備などの修繕費は、平成22年から令和3年までに約7,500万円使われました。時代に沿った施設として今後の方向性を検討していくとの報告を受けました。

# 総務産業建設 常任委員会

総務産業建設常任委員会は、総務課・まちづくり政策課・産業観光課・リニア対策課・建設水道課・議会事務局の分野を担当しています。

# 委員会

6月6日(月)・14日(火)に社会文教常任委員会、6それぞれ付託された議案について審査しました。

※常任委員会制度とは、多数の議案をそれぞれ担当部門別に調

## 質問・意見

## 答弁

①小規模事業者応援給付金について今までと変わったところは。

②賑わい支援事業のマークンカードの認知度が薄れてきている。商店街を衰退しないようにするのが行政の仕事、今後の活動と誘客については。

③農業者への危機突破推進支援金の支給要件に該当しない兼業農家への対応はどうするか。

④リニア対策費物件調査委託費の福与圃場整備についてJRとの確約はどの様になっているか、圃場整備であれば3課で連携すべきと考えるが。

⑤テレワーク事業は将来を見越しての事業で必要性は理解するが、やろうとする事業に対して整合性が取れていない。

①商工会と連携しながら行っているが、物価高騰、ガソリン代高騰などの影響を踏まえ多業種に影響が出ているので今回は業種を絞らず実施する。

②特効薬は見当たらないが魅力ある事業の再構築の必要性を考え、「デジタル研究会」を立ち上げ商工会、町も参加し今後の戦略や活動について検討を行っている。

③農業をけん引している基幹的農家の支援を考えているが、今後兼業農家についてもニーズもあると思うので検討していく。

④交渉中で確約はないが感触は良い。地元で「圃場整備対策委員会」を立ち上げ、話し合いが行われている。町も関わり「人農地プラン」と関連し3課連携する。

⑤「非常時における業務継続環境の強化」また「働き方改革」といった課題についてテレワーク環境を整える必要がある。整合性の取れていない部分は早急に対応し、無駄のない事業運営を行う。

### 審査を付託された議案

令和4年度松川町一般会計補正予算(第1回)

### 審査を付託された請願

ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し民主的な政治体制の早期回復を求める請願

### 付託された補正予算に関して

委員会として原案通り認めることが妥当と決しました。

### 付託された請願に関して

委員会として請願を採択することとしました。



旧生田診療所跡地を考える



現在の荒れた相の沢排水溝

町道104号線排水(相の沢)側溝の整備事業現状確認及び御嶽原東線の舗装補修事業の現状確認と普通財産処分検討の旧生田診療所跡地、旧生田派出所跡地について、視察確認を行いました。

## 国会議員と意見交換

議会では国会議員との懇談を通して陳情活動が行われていたが、最近はコロナ禍で実施できない状況であった。先日、長野第5選挙区選出の宮下一郎国会議員と町の要望を踏まえて懇談を行った。

### 7項目の要望

- ・国道153号の早期整備促進
- ・主要道路「飯島飯田線」上片桐バイパスの整備促進
- ・片桐松川右岸側のJ R飯田線鉄橋下、町道284号の改良
- ・天竜川及び支流一級河川の強靱化
- ・地域医療機能の補完を求める
- ・天然記念物ツツザキヤマジノギクの保護

### 活動

- ・新規就農者育成総合対策事業の拡充について

### 懇談を終えて

道路整備関連では他町村と連携、あるいは結成されている期成同盟会を通して要望する案件もあるが、リニア残土運搬でも当町の脆弱が見え、国土強靱化計画の点からも早急に取り組むべき課題である。関連する地域の皆さんと話し合いを重ねて計画を立てる段階に来ている。

地域医療、天然記念物の保護、新規就農者育成対策事業など、欠かすことのできない重要な課題であり、行政側も今まで以上に真剣に取り組まなければ県も国も動かない。

## 議会のようごき



阿南学園の視察



国会議員との懇談

## 有志で視察

5月27日、議会の視察として阿南町にある阿南学園と南信州菓子工房阿南工場を視察した。

### 阿南学園を視察

阿南学園の特徴は入所定員を60名とし、完全個室ユニットを用いている点である。

精神的に重い障がいを持っていてもプライバシーが尊重されるので、安全安心に利用することができる。

20年ほど前から自閉症といわれる方が増えてきていた。そういった方は強いこだわり行動があるので、他の入所者の方と相いれない場合も多かった。ワンルームマンションのようにつくりにして、防音加工や出っ張りなども極力排除したシンプルなつくりになっていた。日本の障がい者施設は少し遅れていて、個

室対応というものはまだ珍しく、以前は入所者の方は3人部屋が当たり前前で、窮屈な思いをさせてしまっていた

がそれを解決できたのが嬉しいと語られた。

### 南信州菓子工房を視察

ドライフルーツの製造などで業績を伸ばしている、南信州菓子工房(株)の阿南工場を視察した。

特徴的なのが工場の外に設置されたバイオマス燃料の製造と、それを工場の熱利用に循環しているところである。菓子の製造過程で排出される製造排水をメタンガスへ変換することで工場内の使用燃料の約16%を担っていると説明があった。





# 議 決 結 果

## 令和4年第3回臨時会議決結果

### ●全員一致で議決されたもの

| 件 名      |                                   | 結果 | 内 容                              |
|----------|-----------------------------------|----|----------------------------------|
| 専決<br>条例 | 松川町条例の一部を改正する条例の制定について            | 承認 | 固定資産税等に係る条例の一部改正                 |
|          | 松川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について     | 承認 | 課税限度額の医療分63万円を65万円 支援金分19万円を20万円 |
| 締結       | 令和3年度町単町道洞新線道路新設改良工事1工区請負契約締結について | 可決 | 契約金:1億1,110万円 契約の相手方:株式会社泉崎組     |
|          | 令和3年度町単町道洞新線道路新設改良工事2工区請負契約締結について | 可決 | 契約金:5,016万円 契約の相手方:シブキヤ建設株式会社    |

### ●多数意見により議決されたもの

賛成○ 反対●

| 件 名 |                                     | 塩沢貴浩 | 米山義盛 | 加賀田亮 | 米山郁子 | 川瀬八十治 | 大蔵洋 | 中平文夫 | 坂本勇治 | 森谷岩夫 | 米山俊孝 | 間瀬重男 | 松井悦子 | 結果 | 内 容                          |
|-----|-------------------------------------|------|------|------|------|-------|-----|------|------|------|------|------|------|----|------------------------------|
| 締結  | 令和3年度元気センター(仮称)建設に伴う旧店舗解体工事請負契約について | ○    | ●    | ●    | ○    | ●     | ○   | ○    | ●    | ○    | ○    | ○    | ○    | 可決 | 契約金:5,324万円 契約の相手方:勝間田建設株式会社 |

## 令和4年第2回定例会議決結果

### ●全員一致で議決されたもの

| 件 名      |                                | 結果 | 内 容                             |
|----------|--------------------------------|----|---------------------------------|
| 条例       | 松川町条例の一部を改正する条例の制定について         | 可決 | 地方税法等の一部を改正する法律等が施行されたことによるもの。  |
| 指定管理者の指定 | 松川町高齢者支えあい拠点施設の施設の指定管理者の指定について | 可決 | 古町南部自治会・西山自治会・増野自治会・上町自治会の施設の指定 |
| 選任       | 松川町監査委員の選任について                 | 同意 | 大島英嗣氏(選任)                       |

### ●多数意見により議決されたもの

賛成○ 反対●

| 件 名   |  | 塩沢貴浩 | 米山義盛 | 加賀田亮 | 米山郁子 | 川瀬八十治 | 大蔵洋 | 中平文夫 | 坂本勇治 | 森谷岩夫 | 米山俊孝 | 間瀬重男 | 松井悦子 | 結果 | 内 容                                      |
|-------|--|------|------|------|------|-------|-----|------|------|------|------|------|------|----|--|
| 条例    | 松川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について            | ○    | ●    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ●    | 可決 | 均等割、平等割の税額・税率の変更                         |
| 補正予算  | 令和4年度松川町一般会計補正予算(第1回)について                | ○    | ○    | ●    | ○    | ●     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 可決 | 3億1,489万円を追加し、68億2,289万円とする。             |
|       | 令和4年度松川町国民健康保険特別会計補正予算(第1回)について          | ○    | ○    | ○    | ○    | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 可決 | 433万円を追加し、11億3,220万円とする。                 |
| 請願・陳情 | ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し民主的な政治体制の早期回復を求める請願  | ○    | ○    | ●    | ○    | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 採択 | ミャンマー民主化を支援する信州の会<br>代表 若麻績敏隆氏 紹介議員 米山郁子 |
| 意見書   | ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し民主的な政治体制の早期回復を求める意見書 | ○    | ○    | ●    | ○    | ○     | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | 可決 | 提出者: 森谷岩夫<br>賛成者: 米山俊孝、大蔵 洋、米山義盛         |

## 4月～6月 主な議会日程

4月4日(月) 広報部会  
15日(金) タブレット講習会  
28日(木) 議会全員協議会  
社会文教常任委員会 議会運営委員会  
5月9日(月) 社会文教常任委員会  
13日(金) 広報部会  
17日(火) 議会全員協議会  
22日(日) 衆議院議員との懇談会  
24日(火) 第3回臨時会 議員協議会  
27日(金) このゆびとまれ議員視察

6月1日(水) 議会全員協議会  
3日(金) 第2回定例会 総括質疑  
6日(月) 社会文教常任委員会  
8日(水) 総務産業建設常任委員会  
10日(金) タブレット講習会  
13日(月) 総務産業建設常任委員会  
14日(火) 第2回定例会 一般質問、社会文教常任委員会  
17日(金) 第2回定例会 閉会、議会全員協議会  
21日(火) 広報部会  
27日(月) 広報部会

# 町の考えを問う



マチイロでご覧いただけます

一般質問とは、議員が町長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をたずねること。報告や説明も求めることです。

6月定例会では8人の議員が登壇し、町政に提言や質問を行いました。質問の持ち時間はひとり20分です。スペースの都合上、質問者の責任において、質問と答弁を要約して掲載しています。

各議員の通告通りに掲載しておりまのでページ見出しと違う場合があります。

| ページ | 質問者   | 質問事項   |
|-----|-------|--|
| P12 | 坂本勇治  | ・リニア開通後のまちづくりを問う<br>・公共交通をどう考える  |
| P13 | 川瀬八十治 | ・町長の任期最終年に向けての考えは  |
| P14 | 米山義盛  | ・住民の生活に寄り添う町政になっているか<br>・高森町場外舟券売り場建設問題について  |
| P15 | 森谷岩夫  | ・健康まつかわ21の推進に支障はないのか<br>・若者定住促進のための上片桐専用側線跡地の利用はとん挫したままか                                   |
| P16 | 塩沢貴浩  | ・感染拡大警戒レベル引き下げにともなう町のイベント対応は<br>・再度警戒レベルが引き上げられた場合の今後の対応は<br>・鳥獣被害対策として専門の筒状煙火活用の周知と活用について |
| P17 | 松井悦子  | ・元気センター(仮称)について  |
| P18 | 米山郁子  | ・男女共同参画事業にどう取り組むか<br>・魅力的な商工業の振興とは   |
| P19 | 加賀田亮  | ・町政の「責任者」認識について問う  |

い  
つ  
ぱ  
ん  
質  
問

## 今月の表紙

### ◎写真の笑顔

真剣な眼差しでお話聞き入る子どもたち。ノントンの会にお邪魔しました。

どなたでも参加可能です。毎月2回ほど開催される親子読み聞かせに参加されてみてはいかがでしょうか。

### ◎俳句の想い

「おかいこさま いつもねてるよ おきないよ」

北小の二年生は蚕を飼っています。この時の作品です。

## 人 事

松川町監査委員  
**大島英嗣氏**

任期 R4.7/1 ~ R9.6/30

## 議会コーナー

# Information

○ 議会が YouTube でご覧いただけます



○ 議会サポーター LINE 意見交換

現在意見交換が活発に行われています。町を少しでも良くしたい思いが伝わっています。



### 議場マイク

以前の議場マイクは1つを2人で使用していましたが1人1台の専用マイクとなりました。

# 問 リニア開通後のまちづくりを問う

## 答 広域的なビジョンが必要と考える



坂本勇治 議員

町の人口は毎年100人以上減少している。町を活性するためには人口減少を止めなければならない。リニア新幹線と三遠南信自動車道の開通は伊那谷にとって2度と無いチャンスだ。町の特徴を生かした農商工のバランスを考えて、農業の担い手や、交流人口、遊休地の活用など、発想を豊かに、時代の変化に対応し、将来を見据えた柔軟な政策を望む。

### いっぱん質問

**(問)** リニア新幹線や三遠南信自動車道の開通を見据えた人口問題に対する政策は。

**(町長)** 首都圏や中京圏・関西圏といった大都市圏との結び付きを強める大きな政策と考え、7千万人という人口と繋がることで、経済的発展と社会的発展の解決を、一体的に推進していく視点が重要だと考えている。

現在下伊那北部5町村に飯田市を含めた6市町村において、北部リニアまちづくり構想の策定に取り組んでいる。町としては、この町の資源、ポテンシャルを發揮し、経済・社会・環境を一体的に考える価値の創出に取り組んでいく。

**(問)** 人口増対策での農業政策は。

**(町長)** 遊休農地が増え続けているなかで、令和元年度から、地域おこし協力隊制度を活用した果樹研修生制度を実施している。また、有機農法の推進による

取り組みが農業だけでなく、学校給食での提供などで子育て環境にも貢献していることなどを踏まえ、県外からの雑誌や映像での取材が増えている。こういったPRにより今後の移住定住の定着は

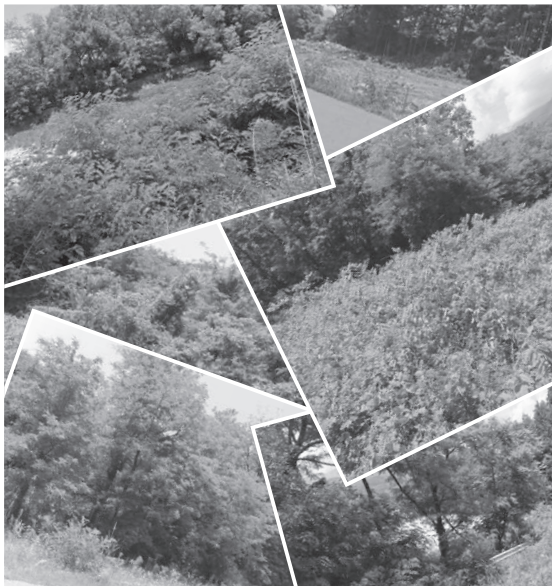
かかっていく。

**(問)** 空き店舗の活用や創業支援の状況は。

**(産業観光課長)** 創業支援により空き店舗を活用して事業を開始した方が何件かある。今後も商工会やまつかわスタイルと連携し、人口増に繋げていく。

**(問)** 移住人口増に向けての政策は。

**(まちづくり政策課長)** 若者定住住宅取得祝い金の交付金事業は、



遊休地は松川沿いには片桐もなく、片桐松川沿いには遊休地が複数ある、活用して工場誘致に繋げて欲しい

※3Mプロジェクトとは、町の森林資源に着目し、誰もが木材加工に携わることのできる可能性を拓くことで、自分たちの地域を自分たちでつくっていく、という取組。

昨年度条件整備を行い30万円に充実に充実に一定の成果が上がっている。家財道具などを処分する補助金の交付事業や、自分たちの暮らしを自分たちで描いていく\*3Mプロジェクトも行い、空き家の活用と関係人口を維持することによって将来的にI J Uターンの繋いでいきたい。

**(問)** 公共交通のフルデマンド化計画の進捗状況は。

**(まちづくり政策課長)** 運行形態を現行の運行事業者との打ち合わせを重ねているのが現状。フルデマンド化に向けて運行開始時期をR5年の4月と、当初より3カ月延ばして、制度設計と住民への説明を丁寧かつ慎重に進めていきたい。



川瀬八十治 議員

## 問 任期最終年、3つの事業をどう進めるか

### 答 改築と改修は技術的支援を入れ進める

町長に就任して残り1年を切り、本年度の事業が元気センター(仮)の改築工事、旧青年の家の改修工事、図書館・資料館の改修工事と数多く集中している。1年間でどのように進めていくことや、3年間分の事業が一挙に集中していることに不安を感じている。

事業を進めるに於ける計画や職員との連携はどのようにするのが、人事を含めて質問を行う。

**(問)** 元気センター(仮)の改築スケジュールは予定通りなのか。

**(保健福祉課長)** 解体

工事を進め、7月末までに基本設計を終了し、実施設計に入っていく。令和5年度から本體工事を進める。

**(問)** 旧青年の家の改修工事は、県からの費用で賄えるのか。

**(産業観光課長)** 県か

らの補助金同程度の金額で、長寿命化工事とリノベーション工事を合わせて行う。令和4年度中に着工の予定で、令和5年度の竣工を考えている。

**(問)** 図書館・資料館の改修工事の内容は。

**(生涯学習課長)** 令和

4年度に設計を行い、令和5年度に改修工事

を予定している。建築技術支援業務を長野県住宅供給公社と契約を締結した。

**(問)** 初めてとなる生涯学習課長の派遣理由と昨年からの登用した課長を一年で変更した理由は。

**(総務課長)** 男女共同

参画事業に力を入れるために、派遣制度化のある県に依頼をした。県に派遣を認められたことから、生涯学習課長の登用となった。問題が無くても組織運営に当たり、一年間で課長が異動することはありうる。

**(問)** 日々頑張っている職員との信頼関係は築けているのか。また、職場の崩壊に繋がるような人事ではないのか。

**(町長)** 信頼関係は、

個々の職員の考えがあるので100%築けているとは言えない。丁寧なコミュニケーションや取り組みによって信頼関係を築く努力をしている。今後、職員のためにも外部人材は取り入れていく考え。

**(問)** 今年から新たにできた図書館・資料館長の職務などは、どのようなものか。体制についても、理解のできない組織表になっているが。

**(総務課長)** 教育長から新たな図書館・資料

館長へ職務を移行した。課長職であるが、改修工事にあたり専門担当として、兼務する。

**(問)** チャンネル・ユー光化工事において自治会への新規設置は非常に重要と考える。避難場所として、考えや補助などについての考えは。

**(総務課長)** 町としても自治会所へチャンネル・ユーの設置は必要と考えている。一般家庭とは違ったプランにより、設置し易い環境づくりをお願いした。



早急に雨漏り対策を

# 問

## 住民の生活に寄り添う町政か

# 答

## 情報を共有し、主体的に取り組む



米山義盛 議員

- ・昨年末の福祉灯油助成を取り組まなかった町の姿勢を質す。
- ・住民税務課に住民の所得別基礎データの提供を受け、その共有化を求め、住民の生活に寄り添う地方自治体としての主体性を求めた。
- ・高森町で上がっている場外舟券売り場問題についても質した。

# いっぱん質問

**(問)** 近年のコロナ禍に対応する支援概要と昨年末に県内ほとんど自治体が灯油購入費に対する補助を行ったが、松川町は実施しなかった。その理由と経過は。

**(町長)** 一昨年からのコロナ禍で、国の地方創生臨時交付金を活用し、主体性をもって総額2億9千万円余の感染症防止・生活支援・経済支援の施策を取り組んだ。

**(保健福祉課長)** 灯油購入補助については町民一人2千円のお店応援券に燃料店での購入も含まれている。

**(産業観光課長)** お店応援券の燃料店9店が扱い、9千558枚477万9千円(0.02%)であった。

**(問)** 町内の非課税世帯や生活保護受給世帯数はどのような状況か。

**(住民税務課長)** 非課税世帯数は令和4年9月64世帯で、平成30年度以後、ほぼ20%で推移している。

**(保健福祉課長)** 生活保護数は、施設入所者も含め今年度23世帯で、この間変わらな。コロナによると判断されるのは1世帯である。

**(問)** 社協からの情報では「緊急小口資金」受付はR2年23件、R3年9件、「総合支援資金」は同じく6件11件である。こうした情報を町が把握・共有し、町の取り組みに反映しているか。

**(町長)** 足で歩いて得た状況把握とこうしたデータも町政運営の前

提として共有化している。

**(問)** 高森町山吹地区の高森荘西隣に場外舟券売り場(ボートピア)設置問題が浮上している。建設予定地から周囲1km以内の住民からの合意を得て進めていくよう、松川町内の古町・南方地区がその範囲に該当する。町には何か情報はあるか？

地域生活にも大きな影響を及ぼす恐れがあるが、町としての対応は。

**(まちづくり政策課長)** 新聞報道で知りえた範囲でしか情報は得ていない。今後の動きを注視したい。

**(町長)** 高森町内で不安に思う住民の動きがあり注視して、周辺自治体として必要な時には対処していく。

**(問)** 上片桐の工場誘致を断念したが、地権者の了解は得ているか。

**(産業観光課長)** これから地権者に説明して理解を得ていく。



上片桐の企業団地形成が断念された農地



森谷岩夫 議員

## 問 「健康まつかわ21」の推進に支障はないのか

## 答 保健予防事務を保健師業務と分けていく

総合計画の大きな柱に「共に支え合い健康に暮らすまちづくり」とある。このところ保健師の定着率が極めて低い。推進役として重要な職員の離職は大きな問題だ。募集をしていますと言うだけでなく、町に長く勤めていただける方策を早くとるべきではないか。

2つ目の質問の「上片桐駅旧専用側線跡地の町有地利用について」は是非有効利用して上片桐中心部の活性化を図ってほしい。区民の要望がないがしろにされている。課題が少しあれば、すぐ棚上げしているようでは何も進まない。

### いっばん質問

**(問)** 保健師2名がそろって離職した。保健予防業務は手詰まりではないのか。

**(町長)** 課内で業務の分担見直しで対応している。保健予防事務は専門の係長を置いた。乳幼児健診も管理栄養士が主担当になった。残業時間がないように回している。

**(問)** 保健師は地区担当制のなかで5名は必要と聞いてきた。補充はどうしているのか。新しい保健師はきちんと養成してこの町でずっと務めてもらう方策はできているのか。

**(町長)** 確保については人間的な付き合いのなかでもお願いしている。この地域に長くいてくれることを心掛けて保健師業務を見たい。

**(総務課長)** 5名は必要だ。チャンネル・ユニなどで募集しているが応募してくる方が無い。今までの松川町は、グループ活動や健康相談で保健師の活躍が大きかった。医療費の抑制にも役立ってきた。その意思を引き継いでやってきたが、予防活動にかかわる業務が事務作業に追われて十分でなかった。

**(保健福祉課長)** 看護大学よりインターンを迎え、その過程で松川町を就職先として考えてもらう。また近隣大学には就職ガイダンスとして出向いている。

**(問)** 保健師以外の技術職も含め、待遇面でもう少し考えられないか。

**(総務課長)** 資格職制はとっていないが、令

和元年より保健師の初任給を大卒並みにした。病院を持つている自治体と比較すると、厳しい面がある。今後検討していく必要は出てくると考えている。



上片桐駅専用側線跡地の有効利用を早く

## 問 コロナ終息にむけ町の取組を問う

### 答 検査キットなど使い事業を継続していく



塩沢貴浩 議員

コロナの終息も見えてきた現在、イベント、会議なども開催の方向で動いている。ポストコロナに向け、現在の町の判断基準、再度感染レベルが上がった場合の対応を聞く。

また動物駆逐用煙火が現在は一部の自治会でのみ使われている。全町的な周知と補助を要望する。

## いっぱん質問

**(問)** ポストコロナに向け、イベント開催の判断は。

**(町長)** 県の感染警戒レベルが2に引き下げられ、町民の皆さんの活動の規制を緩める方向だが感染予防対策は引き続きお願いしている。

**(まちづくり政策課長)**

マスクの着用に関しては会話のあるなしが重要になってくる。各施設の管理者、イベントの主催者からの呼びかけに応じるなど状況に応じたメリハリのある対応が必要になる。松川大学をはじめ、町の社会教育施設などの利用は時間や使用者の制限を設けずイベントなど開催していきたい。

**(問)** 教育現場におけるコロナ発生の場合の対応は。

**(教育長)** 基本的には学校長、園長と相談し進める。陽性者の確認の場合には保健所とも連携し、感染拡大のリスクがあるかどうかを慎重に判断していきたい。

今までは集団感染を懸念しての対応だったが、ポストコロナに向けてうしたらイベントなど開催できるのかというスタンスで行事を推進していきたい。

**(問)** 町で持っている抗原検査キットの数は。

**(総務課長)** 今回の補正予算で6千セットを追加発注し、確保している300セットと合わせて6千300セットになる。

**(問)** キットを使い、町のイベント、教育現場で使用できないか。

**(総務課長)** 消防団の

ポンプ操法大会では参加者全員がキットを使い、陰性が証明されたうえで参加している。基礎を覚え、実践に生かすという団長の強い決意のもと開催した。

**(教育長)** 先日行われた中体連も、検査キットを使い陰性が証明されれば参加可能に変わってきた。子どもたちにも悲しい思いをさせないように進めていきたい。

**(問)** 動物駆逐用の煙火というものがあるが、鳥獣被害軽減のために町の農家全体への周知が必要と思うが町の考えは。

**(産業観光課長)** 本品の普及啓発については有害鳥獣駆除対策協議会で検討するが、使用に際し課題も多いので充分検討したうえで判断していきたい。地域とも協力し、周知を図っていきたい。



動物駆逐用煙火デモンストレーション





松井悦子 議員

## 問 どうする元気センター

## 答 町長の責任において進める

ハローミヤ跡地と建物を、3,300万円で購入してから5年近い歳月が流れた。

やっと取り壊し、設計と進む方向となり、仮住まいの団体もホッとしていると思う。今後について聞く。

**(問)** 取り壊し予算5千200万円が議会で可決されようやく動き出した。これからどう進めていくのか。

**(町長)** 現在は基本設計について、パブリックコメントで意見募集をしている。令和6年4月の開設を目指している。

**(問)** 町長就任後6カ月間全く動きが無かった。なぜか。

**(町長)** 利用団体などへの聞き取りをした。

**(問)** 行政が不動産を購入する場合は目的が明確でなければ購入できない。当初から福祉施設に利用するとして、国の有利な起債を利用していてもかかわらず、2年近くも仮称元気センターをどこに造

るかという論議をしていた。無駄な時間を費やして町民に迷惑をかけた。なぜか。

**(町長)** 住民の中や検討委員会の委員、議会の一部から場所について異論が出た。私としては一貫して、ハローミヤ跡地を使うと主張してきた。町と町民との合意形成の期間だったと考えている。

**(問)** 完成してからの運営方法については、コーディネートが必要だと思うが、個人や入所団体の一部では、不公平も生まれる。

全国には、専門のノウハウを持った民間会社がある。そういう所に委託するのも一つの方法だと思うが。

**(保健福祉課長)** まずは役場の考えで運営しなければならぬが、

将来的に指定管理となれば、民間会社という方法もある。

**(問)** 共生社会の実現という理念を持った施設である。

近場の地元の皆さんが寄ってきていただくような施設となるのが望ましい。

今からの対応が、必要だと思うがどうしているか。

**(保健福祉課長)** 今までに3回の説明会を実施したが、地元からは少ないと言われた。回数を増やしていきたい。

**(問)** 資金面だが有利な交付金、起債によると聞いている。町の持ち分は何割か。

**(総務課長)** 町の持ち分は約4分の1である。



完成予想図

いっぱん質問

## 問 男女共同参画事業にどう取り組むか

## 答 町の特徴など分析し改善を図る



米山郁子 議員

議会が男女共同参画事業推進の強化を提言してから1年以上経過している。進展が見られないなかで男女共同参画事業強化を図るために4月より県派遣職員が配置された。配置したからには実績が出せる事業推進を図る必要がある。事業推進の方向性と具体的な事業計画ができているのか。

### いっぱん質問

**(問)** 男女共同参画事業強化を図るための組織として、生涯学習課長に県派遣を配置されたが。

**(町長)** 飯伊では早く条例が制定され誇れる町である。男女共同参画の実現は少子高齢化の進展や社会経済情勢変化に対応していくための課題であり、ポストコロナ社会で男女参画事業を推進していく意義は大きい。課長には県職員としての経験と新しい感覚で業務に当たることを期待している。

**(問)** 女共同参画事業の今後の進め方と令和4年度の事業計画は。

**(生涯学習課長)** 男女共同参画推進会議において審議会の当て職や子育て世代に向けた企画のアイデアを頂いて

いる。評価や意見を踏まえ改善を図りながら計画を進めていく。

来年は男女共同参画プラン最終年に当たる。社会情勢の変化、統計調査のデータから見る町の特徴などを分析し、

町や各団体として取り組める事業仕分けをして計画に繋げていく。

**(問)** 具体的な事業内容。

**(生涯学習課長)** 男女



※インクシブルな社会＝社会的包摂(しゃかいてきほうせつ)

社会的に弱い立場にある人々をも含め市民ひとりひとり、排除や摩擦、孤独や孤立から援護し、社会(地域社会)の一員として取り込み、支え合う考え方。

共同参画週間ではチャネル・ユード特集番組を組み広報する。職員の仕事改革の一環としては管理職のイクボス宣言の実施。商工業連携事業として社員の子育て応援宣言事業の推進を図っていく。

**(問)** 近年の社会情勢の変化を受け、SDG Sのジェンダー平等の考えを取り入れ、条例の用語の整理・見直しをする時が来ているが。

**(町長)** 現時点での条例整備は考えていない。

**(生涯学習課長)** 第6次松川町男女共同参画プラン策定に向け男女に留まらず、幅広く多様な人びとを包摂、

※インクルーシブな社会の実現に向け、松川町の課題を洗い出し、町の特性に応じた計画を立てていく。



加賀田亮 議員

## 問 町長の責任ある仕事とは

## 答 先のことはわからない

青年の家や元気センター、議会が出した県への要望を題材に、町長の「責任ある仕事」について質した。任期中に重要事業を遂行し、運営後の経過の確認や改善を行うことは、もはや時間的に不可能だ。この3年間何をやっていただろうか。責任を質すと「4年ごとに審判」と言及した。選挙のことであろうか。当選すれば良いのだという考えが透けて見える。住民のために期限内に仕事を全うする力量と覚悟が欲しいものだ。

### いっぱん質問

**(問)** 町長の任期は残り1年もない。事業の「計画」「実施」「運営後の確認と改善」というサイクルが十分にできるよう町長の任期は4年ある。  
しかし任期中に青年の家や元気センターは着工できるのかすら微妙だ。町長としての判断や決定があまりにも遅い。任期中に事業のサイクルが完結できない責任は。

**(町長)** 首長は4年ごとに審判を受ける。

そのせいで事業サイクルは大幅に遅れ「実施」「運営後の確認と改善」ができなくなっている。大きな問題だという認識はないのか。  
**(町長)** 先のことはわからない。  
**(問)** 青年の家は県から解体費相当額として約1億5千万円もらえることになっている。しかし町は多額のアスベスト調査費用をかけて、解体費は約1億9千万円と見積もった。であれば県から約1億9千万円をもらうよう交渉すべきだが。

**(町長)** 交渉したと思うがはっきり記憶していない。

**(意見)** 県からもらえる額が約4千万円も増える機会であるにもかかわらず記憶があやふ

や。交渉の事実も経過も議会に一切報告しない。こんな状態なのに来月には青年の家の入居者を決める選挙を行おうとしている。これが行政の「責任ある」仕事なのか甚だ疑問だ。

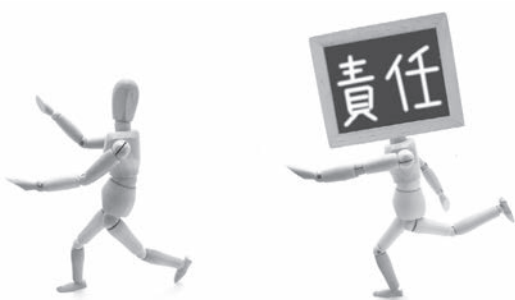
**(問)** 議会は近隣地域の他町村と連携して、県に対してさまざまな要望を行っている。議会が提出する要望を町はどのようにとらえているのか。

**(町長)** 重要な要望として後押しすべきだと考える。

**(問)** 例えば議会が県に出した要望「障がい者就労支援の強化」について、具体的にどう行動したのか。また県との人脈が期待できる副町長を活用しているのか。

**(町長)** 自分は目は通している。  
**(副町長)** 町長から具体的な指示を受けたことはない。

**(意見)** 町長はいかに「自分は仕事をやっている」ようなことを言うが、具体的な成果を追及すると明確に答ええない。それが首長の責任ある態度なのだろうか。



# この町に暮らして

「近所の方の温かさや励ましに感謝」

hair & spa g a i a (名子中部) 小沼 綾香

私は松本市の出身で、結婚を機に箕輪町に9年間住んでいました。家を建てるのが決まったのと同時に自分でお店を開業することを決め、6年前にこの松川町に移住してきました。

移住してきて数カ月が経った頃気がついたことがあります。それは「松川町って晴れている日が多いな」ということです。大したことのないように思いますが、やっぱり晴れている日が多いのは気分が良いのです。普段何気なく

過ごしている日常でも天気が良いと全く違います。空や山を見たりすることが増えたように思います。松川町で育った果物や野菜、お米などがおいしいのも納得です。

そんな松川町に自分でお店を始めたのですが、知り合いもいないところでの開業は大変だな、ということに開業してから気が付きました。初めてのころは常に不安もありましたが、自治会に入会したこともあり、近所の方々に御来店していただけるようになりました。お客様が常に応援してくれたり、励ましてくれたりと本当に助けられ、今日まで来ることができました。今現在、こんなに楽しく仕事をしながら生活できるのは、一人の力では無理だっただろうなと思うのと、松川町の人の温かさ感謝です。



また、少子化の問題やゲームばかりで外で遊ばないと言

われている時代ですが、子どもたちが近所の友だちと外で元気に遊んでいる姿を見られるのも、自然あふれる松川町だからこそのことだと、うれしい気持ちになります。そんな子どもたちのためにも、正直もう少し発展したら良いなと思う気持ちもあります。古いものを守りつつ、少しずつ新しいものを取り入れて、これからの子どもたちが、一度松川町を離れても戻って来たいと思える町になってくれたらなと思います。

## I Have a Dream!

私には夢がある

未来に羽ばたく若者 ● 子どもたち



### 松川中学校剣道部

剣道部は3年1名、2年7名、1年5名で活動しています。現在は感染症対策のためにマスクをし、面にマウスガードをつけているので、あまり長く練習することができません。指導して下さる先生、一緒に稽古をしてくれる仲間、送迎や応援してくれる保護者への感謝の気持ちを忘れずに、1回1回の練習を集中して取り組み、さらに強くなれるように頑張ります！

タイトルの「I Have a Dream」は、ノーベル平和賞を受賞したキング牧師の演説の一節。職と自由を求めたこの有名な演説は、公民権運動に大きな影響を与え、未来を切り開いた。

### 広報部 (編集委員会)

- (部長) 米山 郁子
- (副部長) 米山 義盛  
塩沢 貴浩
- (部員) 松井 悦子  
米山 俊孝  
中平 文夫

### あ と が き

6月という思い出されるのが「三六災害」。61年前のことですが記憶に残る大事でした。「サクランボ」生産が春先の天候不順により収穫の見通しが悪く、送り先から期待されている我が家の贈答にも影響が出そうです。今年は7年ぶりの「御柱祭」がありました。コロナ禍のなか、さまざまな工夫をされ挙行されました。伝統文化継承に合わせ災害・災難除け、コロナ禍払いにご利益を。(米山俊孝)